



# みやかわ

会津美里町立宮川小学校  
令和5年度学校だよりNo.9  
令和5年8月31日  
会津美里町立宮川小学校長 伊達明美

学校教育目標 自ら学び心豊かで たくましく生きる子どもの育成  
○進んで学ぶ子 ○思いやりがある子 ○たくましい子

みんな やさしく かたり合おう わくわくしよう チーム宮川

## 2学期 「自分のこと」を、 「まわりの人のこと」を大切にしましょう。

自分を大切にする…。 まわりの人のことを大切にする…。

2学期始業式は放送で行いました。早朝からエアコンで校舎内の温度を下げるようにしましたが、児童の体が久しぶりの学校での活動に慣れていないことが心配され、体調不良を防ぐため、各教室で放送始業式に臨みました。また、新型コロナウイルス感染症の感染者の増加も心配されることから、全校で集まることを避けました。



2学期に**自分のことを大切にすること**として、まずは「体」について、睡眠時間や食事をしっかりとることによって、元気な体の土台づくりが重要です。そして「勉強をして、学力を高めること」も自分を大切にすることだと伝えました。2学期は長い学期です。粘り強く努力をすることによって、力をつけることができる学期です。「心」を大切にするためには、困ったときには、相談をする声を出すようにして、自分を守ってほしいと話しました。**まわりの人を大切にすること**については、自分の言動によって、相手がどのような思いをしているのか、気持ちを考えるために、友達や先生、他の人の表情をよく見てみましょうと、各教室で「誰か」を決めて10秒、じっと見つめてもらいました。まわりの人には、担任の先生も含まれるとして、先生を見つめる児童もいました。まわりの人を考えられる児童が多くなると、より思いやりいっぱい为学校になると考えます。さらに、6年生には、小学校まとめのときをむかえることから、一日一日を大切に過ごすことによって、きまりを守る、少しづらなくても繰り返す・粘るなどの中学校生活につながる様々をしっかり身に付けてほしいと語りました。宮川小学校を卒業し、小学校6年間の自身の成長に自信をもって中学校へ進学してほしいと願います。そのために、2学期はたいへん重要なときととらえています。6年生だけでなく、2学期は授業日数が多く、「繰り返し」の指導ができます。各担任を中心に、児童個々のよさや課題をとらえた繰り返しの指導によって、確かな成長を図りたいと考えます。保護者の皆様には、2学期も学校教育へのご理解とご協力をよろしく申し上げます。  
※新型コロナウイルス感染症について、学校でも引き続き予防対策を講じてまいります。

### PTA 奉仕作業（8/26）。朝からの作業、ありがとうございました。

2・4・6学年の保護者の皆様には、たいへんお世話になりました。夏季休業中も用務員や支援員、教職員で校庭や花壇の除草を行ってききましたが、生長に追い付いていない状況でした。きれいにしていただき、いよいよ2学期が始まる！という気持ちがわいてきます。児童にも伝わっているようです。暑い中ありがとうございました。



## かたり合おう：『協働的な学び』のある授業のために

2学期から、教諭 諏訪大祐が勤務します。主に2年生の指導を担当します。2年生は、発達の段階として、「先生あのね」と教員に自分の考えを伝えたい・話したいという気持ちが学習意欲に結び付く傾向があります。そのような児童の思いに対応した授業とするため、2学期から学級を2つに分け、一方は教室、一方は学習室で国語と算数を行います。一人の指導者が十数名を指導します。より子ども達の様子を細かく見ながら指導していきます。児童はこれまでよりも、発表や発言の機会が増えます。先生や友達に自分の考えをしっかりと聞いてもらえるという思いをもって学習を進めることができます。互いに話したり聞いたりしながら、共に学ぶ活動が、今求められている学力の向上には欠かすことができません。学力向上へ向けた指導のあり方を考え、取り組んでいきます。では、全ての学年で少人数が必要か、というご質問があるかと思いますが、本校では、各学年の児童の様子から判断しています。ある程度の人数がいることのよさもあるからです。より広い考えにふれ、多様な考えから自分の考えを深めることが合っている学年には、少人数に分けない授業が適しています。本校では、教員一人一人のもてる指導力を最大に発揮し児童の学力向上をめざしていきたくと考えています。



## 皆様のお考えをお聞かせください 安全？ 便利さ？

私の学校経営の基軸は「子どもにとって」という視点からの考えです。「安全」が第一と考えています。4月に本校にまいりましたが、安全面からどうしても心配されるのが、車が校地内を取り抜けるということです。今まで事故がなかったから大丈夫、とは思えないのです。これまでも、文書において保護者の皆様には、校地内進行時の「**十分な減速(時速10km/h程度)**」と「**十分な安全確認**」、そして「**東から西への一方通行**」のお願いをしております。ですが、ついつい利便性からなのか、守っていただけていない状況も見られます。これまでのような安全対策で十分でしょうか。皆様はどのようにお考えになりますか。学校の安全対策は不十分だ、というご意見はないでしょうか。他県になりますが、今年、学校内に車が進入しての事故も発生しています。過去には、郡山市において校地内での車両事故も発生しています。日中の一定時間宮川小学校東門を閉じ、通り抜けをしないようにする対策についても考えられないでしょうか。皆様のお考えをお寄せください。直接私にお電話などをいただければと思いますが、2学期に行われますPTA執行部役員会でも話題としますので、PTA役員の方々へお話しいただければと考えます。これから2学期、気温も穏やかになれば、陸上練習やマラソン練習等で児童の校庭への移動往来も増えます。今よりもさらに、安全対策を講じたいと考えてところです。

### 7/30(日)第8回少年の主張会津美里大会 本校代表 6年 松崎暖叶さんが出場しました

第8回を迎える少年の主張大会には、小学生は町内4校からの代表が4名、中学生は各校から3名ずつ9名出場しました。松崎さんは、落ち着いて、ていねいに『みんなはがんばりや』と、家族の大切さと、その思いを表すことも大切であることを主張し、奨励賞を受賞しました。

